

## 山形県立中央病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または、提供されることを希望されない場合は、下記の間合せ先にお問合せください。

研究課題名	ドライバー遺伝子変異/転座陽性非小細胞肺癌に対するデュルバルマブ投与に関するレトロスペクティブ研究
該当者	2018年6月から2021年3月までに、ドライバー遺伝子変異/転座陽性ならびに陰性NSCLCに対してCRTを施行した方。ドライバー遺伝子変異/転座陽性例の対照群として、ドライバー遺伝子変異/転座陰性例および未検査例についても情報を集積する。
当院の研究責任者	呼吸器内科 日野俊彦
研究代表者	がん研有明病院 先端医療開発科 水柿 秀紀
本研究の目的	ドライバー遺伝子変異/転座陽性非小細胞肺癌(NSCLC)に対して化学放射線療法(CRT)を施行した症例を対象に、化学放射線療法後にデュルバルマブならびに分子標的薬を投与された症例を抽出し、その臨床経過を明らかにし、安全性や有効性について解析する。
実施予定期間	実施許可日～2024年12月31日
研究の方法	多施設共同後ろ向き観察研究（既存の情報を用いた探索的研究）である。各参加施設にてデータを集積し、事務局北海道大学病院に送付する。事務局では全ての参加施設のデータを項目別に集積し、統計学的解析を行う。
研究に用いる試料・情報の種類	試料：なし 情報：診断名、年齢、性別、喫煙歴、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、病理結果等）、治療の状況、転帰
外部への試料・情報の提供・公表	研究代表者に提供します。
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、個人を特定できないように加工されWEB非接続のパソコン内に厳重に保存されます。
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません。
お問合せ先	呼吸器内科 023-685-2626